

コード	104010105
記入日:	H22.8.2

課コード	108
課名	まちづくり推進課
課長名	近藤恭明
担当者	湯川直基

## 事務事業事前評価表

作成年度	平成 22 年度
------	----------

評価対象事業名称	域情報通信基盤整備推進事業(無線LAN整備事業)
----------	--------------------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 22 年度 ~ 平成 22 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	1	政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進	款コード	2
施策コード	104	施策名称	しまを活性化させる情報基盤づくり	項コード	1
基本事業コード	10401	基本事業名称	情報通信網等の整備	目コード	8
事務事業コード	1040101	事務事業名称	情報通信基盤構築事業費	細目コード	108
関連計画					法令・条例規則等

<b>計画(PLAN)</b>	
対象:誰、何を対象にしているのか	対象指標:対象の大きさを表す指標
(対象1) ブロードバンドサービス(BB)を希望している地域 (対象2) 超高速回線接続	(対象指標1) 9地区 (対象指標2) 1.0式
事業の概要:具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標:事務事業の活動量を表す指標
無線LAN整備地区内の電波不感でBBサービスを受けることのできない世帯へ無線アクセス装置(AP)を整備する	(活動指標名称) (活動指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 整備希望地区 9地区 整備希望地区÷整備地区 平成22年度
	② 超高速回線接続 1.0式 接続工事一式 平成22年度
	③
目的:何をしたいのか	成果指標:目的の達成度を表す指標
平成20,21年度に町内BBサービス未提供地域に整備した無線LAN施設内の電波不感世帯を解消を図る。 また、平成18年度からICT利活用による地域活性化を目指して新上五島町ポータルサイトの運用を開始しているがこのサイトは動画等のコンテンツも多く含まれており、ポータルサイト利用のために住民からインターネット環境をよくしてほしいとの多くの要望があっている。電波不感世帯無線LAN整備により、より多くの住民がポータルサイトに参加出来る環境を整え、地域の活性化を図る。	(成果指標名称) (成果指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 進捗率 100% 事業費 平成22年度
	②
	③

<b>実施(DO)</b>									
	単位	全体計画	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度以降
		H 22 ~ H 22							
活動指標	地区	9	9						
成果指標	%	100	100						
総事業費C (A+B)	千円	9,615	9,615						
直接事業費 A	千円	8,915	8,915						
人件費 B	千円	700	700						
内訳	従事職員数	人	0.1	0.1					
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円							
	県補助金	千円							
	起債	千円							
	その他	千円							
一般財源	千円	9,615	9,615						

評価(CHECK)

評価項目		内 容
1次評価	事業の緊急性・必要性	平成20、21年度無線LAN施設を整備した地区内から要望として上がっており地域情報化推進、地域情報格差解消のためには必要である
	類似事業との関連	民間通信事業者の行うサービスがあるが、採算性の問題からサービスの提供はない地区である。
	費用対効果	調査では9地区20世帯が希望しているが周辺にも世帯があり今後情報化推進事業のためには効果がある。

2次評価	ブロードバンドサービス未解消対策として必要とする事業である。
------	--------------------------------

住民等の意見	
町の対応	

事業採択結果	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●	●		計画どおりに事業を実施する				次年度以降に計画どおり実施する
				事業内容を見直して事業を実施する				次年度以降に計画を見直して実施する
				事業費を増額して事業を実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				事業費を減額して事業を実施する				当分の間は実施しない
				類似事業と整理統合して実施する				

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。